

2月7日（月）「コロナの名前の由来」

元気よく朝の挨拶をしましょう。おはようございます。

さて、今週の朝会は、コロナの名前の由来についてお話します。なんでコロナという名前なのでしょう？

まず、この文字を見て下さい。

α アルファ β ベータ γ ガンマ

この文字を何というか分かりますか？この文字は、ギリシャ文字といいます。なんとなくアルファベットと似ていますね。そう英語の文字はもともとギリシャ文字から来ています。

ギリシャ文字のお勉強をしましょう

α アルファ β ベータ γ ガンマ δ デルタ ε イプシロン ζ ゼータ
 η イータ θ シータ ι イオタ κ カッパ λ ラムダ μ ミュー
 ν ニュー ξ クサイ \omicron オミクロン π パイ ρ ロー σ シグマ
 τ タウ υ ユプシロン ϕ ファイ χ カイ ψ プサイ
 ω オメガ

どこかで聞いたことがある名前がいっぱい出てきました。デルタ、オミクロン、そう、新型コロナウイルスの変異株の名前はギリシャ文字からつけられています。

デルタ株、オミクロン株のほかにも、

アルファ株 ベータ株 ガンマ株 デルタ株 などがあります。

実は「コロナ」という言葉もギリシャ語なのです。ギリシャ語で、王冠のことです。王様のかんむりという意味です。コロナウイルスを見ると王冠のようにギザギザがついているので、「コロナ」と名付けられたそうです。

ところで 新型コロナウイルスと言いますが、新型ということは古い型もあるのでしょうか？

もともと風邪のウイルスの種類で、ヒューマンコロナウイルス、サーズコロナウイルス、マーズコロナウイルス があり、これらが 旧型コロナウイルスになります。

新型コロナウイルスは、「 COVID-19 」と言われ、2019年に中国で確認されました。

オミクロン株の次はパイ株、ロー株、シグマ株と続くと言われていますが、今や誰がかかってもおかしくない状況です。引き続き ソーシャルディスタンス、手洗い 換気 黙食に努めていきましょう。マスクもしっかり鼻までつけておきましょう。

今私たち人類が 目に見えないウイルスと戦っています。オミクロン株は、感染力が強いので、誰がかかってもおかしくない状況です。コロナにかかった人がいたとしても決して差別をしないでください。

さて、2月4日からは北京オリンピック・パラリンピックが始まりました。色々な競技で頑張っている人たちを見ると元気になりますね！

今週も元気に過ごしていきましょう。

以上でお話を終わります。（礼）

